

文学部和食文化学科

和食文化学科は、日本人の伝統的な食文化に内在する普遍的価値を探究することを目的として、生活文化としての食を歴史的・文学的に読み解くとともに、産業としての食の可能性に技術的・経営的な側面から迫る教育研究を行い、和食文化の神髄と魅力を世界に向かって発信し、我が国における和食文化の保護・継承・発展に寄与できる人材を養成します。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

和食文化学科では、次の能力や学識を身に付けたと認められる学生に対し、学士（和食文化学）の学位を授与します。

1. 多様な和食文化に対する理解、伝統文化の豊かな教養と食に関わる基礎的スキルを備えている。
2. 国際的な視野から和食文化の特殊性や普遍性に対する理解力を備えている。
3. 和食文化の知識・技能・研究方法を活用して課題を発見し、解決する能力を備えている。
4. 日本文化と和食文化の継承者としての自覚を持ち、市民としての社会的責任や倫理観、実践能力を備えている。
5. 日本語や外国語を用いて自己の見解を論理的に分りやすく示す能力を備えている。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

和食文化学科では、和食史学・和食文芸・食人類学・食経営学・和食科学の5つの分野を設け、次の方針に基づきカリキュラムを編成します。

1. 教養教育課程（教養教育科目[導入科目、健康教育科目、外国語科目]、キャリア育成科目、教養総合科目）の幅広い履修により、学士課程（4年間）を通じた多様な教養（知識と技能）を身につけ、和食文化を探究する学力を備える。
2. 「国際京都学プログラム」の履修を通じ、国際的な視野から京都に関する様々な文化的現象について考察するとともに、和食文化を探究する教養を身につける。
3. 和食文化学科の専門教育科目を幅広く履修し、演習・実習の機会に多様な食の現場（農林水産業、食品加工・製造、流通、調理・接客等を含む）に臨み、学問的な議論を行うだけでなく、食を巡る現代社会の多様な問題を自ら発見、理解するとともに、自らその解決の道筋を探るための必要な知識と技術を身につける。
4. 特に、「フィールドワーク入門」「和食文化演習Ⅰ～Ⅳ」により、講義による知識の取得にとどまらず、様々な食の現場でのフィールドワークを通じて、社会的な協働を果すために必要な双方向の発信力を身につける。
5. 研究倫理や、市民としての自覚に基づく実践能力を涵養する。
6. 教養科目及び専門科目を通じて学んできたことを集大成し、最終的な成果である卒業論文を作成する。卒業論文は中間発表会での合評を経て提出し、最終評価は、学科教員全員が出席する口頭試問を経た上で、教員全員の合意合議によって行う。

別紙 カリキュラムツリー参照

文学部和食文化学科のカリキュラム・ツリー

	専門教育科目						教養教育科目	
	多様な食の現場に臨み、学問的な議論を行うだけでなく、食を巡る現代社会の多様な問題を自ら発見、理解し、自らその解決の道筋を探るための必要な知識と技術を身につける。(現場力、解決力、技術力)	講義による知識の取得にとどまらず、様々な食の現場でのフィールドワークを通じて、社会的な協働を果すために必要な双方向の発信力を身につける。(社会的協働)	研究倫理や、市民としての自覚に基づく実践能力を涵養する(倫理と実践能力)	国際的な視野から京都に関する様々な文化的現象について考察し、和食文化を探究する教養を身につける。(国際的関心と京都文化への理解、深い教養)	和食文化研究の基礎となる文献の読解や実験に必要な思考力を身につける。(文献、実験)	学部共通プログラム		
4回生					専攻科目演習(卒業研究・論文)	国際京都学プログラム	初年次教育	キャリア
3回生	和食文化インターンシップ、和食の環境とデザイン	栽培学と植物栄養学、歴史の中の「病」と「食」、簿記入門	和食文化学演習Ⅳ(米餅酒)、専攻科目演習、食・農を市民の手に取り戻す政策論	和食と言葉、マーケティング	和食文化文献研究、和食文芸資料講読、資源管理学	幅広い専門知識	外国語	スポーツ実習
2回生	米食文化論、地域経営論、和食の化学、おいしさの科学、観光学	和食サービス論、疫病から見た和食の評価(食と健康)、和食文化実習Ⅱ(実学和食)	和食文化学演習Ⅱ(京野菜)、和食文化学演習Ⅲ(茶懐石)、和食文化実習Ⅰ(調理学実習)	東アジアの文化交流、食人類学、比較食文化学、ホスピタリティ・マネジメント、食品ビジネス論	和食の美意識と文芸、生活文化資料講読、和食文芸入門、和食民俗学		教養総合科目	育成科目
1回生	食文化原論、京料理の科学、和食材料学	フィールドワーク入門、和食文化学演習Ⅰ(精進)		食環境を巡る国際社会と日本、食と文芸	和食の歴史、仮名文字入門		幅広い教養・汎用的技能・コミュニケーション能力	